

再び戦争はしない
被爆者はつくりたくない
日本国憲法を守ろう

城山憲法九条の会ニュース

2014/4/15

事務局 長崎市油木町 28-32 園田鉄美方 電話 (FAX 兼用) 095-845-5400

「城山憲法九条の会」結成九周年



「春を呼ぶ」
憲法と文化の集い」を開催
記念講演 被災協山田拓民さん
被爆体験と被爆者の運動を語る



三月十六日(日)、
城山憲法九条の会が
結成九周年を迎えて
の集いが開かれまし
た。好天に恵まれて、
その名の通り春を呼
ぶ楽しい集いでした。
会は、世話人の橋
口亮子さんの司会で
始まり、代表世話人



の山口秀樹さんの開会あいさつの後、「**被爆者はなぜ国の償いを求めるのか**」という
題で、長崎原爆被災協の山田拓民さんが、
家族五人を次々と亡くされた自らの経験、
日本政府やアメリカ
が原爆被害にどう向
き合ってきたか、被
爆者や市民がどのよ
うに声を上げ運動を
広げてきたかについ
て話をされました。

国が過去の戦争の被害を償うということ
とは、二度と戦争の惨禍を繰り返さないこと

いう決意の証しであり、日本国憲法の真髄
だと強調されました。

楽しく盛り上がった文化の集い

会の後半文化の集いは、いろんな出し物
で彩る初めての経験でした。



マジシャンの鈴木
勝利さんは、時津九条
の会で活動されてい
る方ですが、鮮やかな
手さばき、口さばきは
あつと驚くものばか
り、感嘆の声と拍手の
連続でした。中でも演

歌を歌いながら、観客席から借りた一万円
札を、折りたたんで火をつける技には、お
札提供者ともどもハラハラする技でした。



ギター弾語り
のはちまん(八幡
敏夫)さんは、サ
ラリーマンとし
て勤務の傍ら、敬
老会や施設など
でボランティア

活動をされているとのこと。懐メロやフォ
ークと一緒に歌いました。自作の歌という
反原発の歌は、心に響く歌でした。

長大落研の出張落語団(口演者は高座
名・鶴屋吟学(ぎんが)さん・演題「あく
び指南」)はいろんなところに出向いて技



を磨いているとの
こと。若者が日本
の伝統芸能を受け
継いでいこうとい
う一生懸命さに感
心させられました。



ハーモニーは、メン
バーの皆さんのお見
受けしたお歳の割に、そ
の若々しい歌声には驚
きました。日ごろの楽
しい練習や交わりが目
に浮かぶようなハーモ
ニーでした。沖繩を歌
った最後の曲「麗しの
沖繩」は、この文化の
集いのフィナーレにふ

さわしいものでした。
昨今の差別や憎しみ、偏狭なナショナリ
ズムを叫ぶ風潮に流されない、豊かな文化
の力を願わずにはおれません。
集いは、最後に世話人の里見公義さんが
閉会のあいさつをして終わりました。なお、
当日は二二、五八〇円のカンパが寄せられ
ました。

(代表世話人 山口秀樹・記)



九条の会関連の催事の案内

四・二六 佐高信さん講演会

今年二月に憲法学者や作家、文化人らが発起人となって発足した「戦争をさせない1000人委員会」の長崎版の発足準備が進められています。四月二十六日(土)長崎原爆資料館ホールで1000人委員会の発起人の一人、佐高信さんを招いての講演会において発足する予定です。みなさま奮ってご参加ください。

(参考)

「戦争をさせない1000人委員会」

安倍政権は、昨年十二月、多くの人々の大きな反対の声をねじ伏せ、憲法の三原則である「国民主権」や「基本的人権」を侵害する「特定秘密保護法」を強行採決・成立させました。さらに、今度のもうひとつの原則「平和主義」を規定した憲法九条を空文化する「解釈改憲」による集団的自衛権行使容認、「国家安全保障基本法強行」へと踏み込もうとしています。このままでは、日本は、「地球の裏側」まで、場所を問わず戦争に参加できる国となります。

私たちは、戦争への道を突き進む政府の暴走を阻止し、一人ひとりの平和に生きる権利を守りぬくための運動として、「戦争をさせない1000人委員会」を全国的に立ち上げることにしました。

ここに連帯のアピールを発するとともに、すべてのみなさんに「戦争をさせない1000人委員会」運動への参加を呼びかけます。どうか私たちの思いに賛同いただき、この運動の発展のためにお知恵とお力をお貸しいただけますよう、心よりお願い申し上げます。 2014年2月

「戦争をさせない1000人委員会」発起人

雨宮処凛・内橋克人・大江健三郎

大田昌秀・奥平康弘・小山内美江子

落合恵子・鎌田慧・香山リカ

倉本聰・佐高信・瀬戸内寂聴

高橋哲哉・高良鉄美・田中優子

山口二郎



五・三 ながさき九条フェスタ

五月三日(土)憲法記念日に、恒例の九条フェスタが開催されます。

十三時半〜十四時まで長崎市公会堂前広場において集会。オープニングイベントの後、呼びかけ人のあいさつ、アピールの採択。

その後、十四時から十五時まで、公会堂前↓賑橋↓旧銀嶺前↓浜屋前↓鉄橋↓メルカ築町↓中央公園までのピースウォークが予定されています。

各地の九条の会だけでなく、県内の様々な平和団体や労働組合、民主団体、個人が参加します。

参加される方は、公会堂前広場の「城山憲法九条の会」のノボリの下にお集まりください。

みんなで日頃の思いを書いたメッセージボードやゼッケン、楽器など持ち寄り、創意あふれる参加で、九条守れの声を響かせましょう!

事務局からのお願い・お知らせ

城山憲法九条の会事務局では、皆様方からの憲法平和問題に関連してのご意見、集会の開催情報、また短歌や俳句、川柳などの文化的投稿などもお待ちしております。お寄せいただいた文章等については、会の運営に反映するとともに、ニュースやホームページでもご紹介させていただきます。

記事等を送る場合は、氏名(匿名も可)、住所、電話またはメールアドレスを記載の上、上記事務局へ直接郵送するか、Eメールまたはファックスにてお送りください。



送付先

〒852-8035 長崎市油木町 28-32

園田方気付

TEL. & FAX.

095-845-5400

E. mail

mizuika2002jp@yahoo.co.jp

城山憲法九条の会ホームページ

「城山憲法九条の会」で検索

